

# 瀬のぶひろニュース

## 新年を迎えて

輝かしき2015年の新年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、6月の市議選におきまして、皆様の温かいご支援とご協力を賜り、初当選させていただくことができました。そして、市議会議員として約半年間、地域の皆様から様々なご意見やご要望をいただき、新人ながら数多くの地域実績を作らせていただきました。

立川市は、大型商業施設「ららぽーと」、旧第一デパート跡再開発ビル、立川駅新自由通路、サンサンロード横複合施設など、多くの開発事業やまちづくりも進み、これから更に大きく発展をしようとしています。しかしながら、急速に進む少子高齢化・人口減少はここ立川市においても決して他人事ではなく、これからも様々な課題を乗り越えながら進んでいかなくてはなりません。

私はこのような時代を生き活きと暮らしていくために、「心の豊かさを感じられるまち」をテーマの一つとして様々な取り組みをさせていただいております。今後も、文化・芸術、スポーツ、地域のふれあいや交流・絆など、皆様が暮らしの中で“心の豊かさ”を実感できるような取り組みを進めてまいります。

今後とも、皆様の更なるご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



瀬 のぶひろ



## 平成26年第4回定例会が閉会

平成26年の第4回市議会定例会が、11月27日から12月17日の会期で開催されました。この定例会では、平成26年度一般会計及び特別会計の補正予算、図書館及び体育館・児童館などの指定管理者の指定、条例改正などの議案が上程され、慎重に審査された結果、全て原案の通り可決されました。

瀬議員が所属する文教委員会では、付託された議案の審議、教育部各課からの報告事項について質疑が行われました。又、第4次基本構想審査特別委員会では、現在策定中の基本構想及び前期基本計画の案について審査が行われました。

なお瀬議員は二日目の11月28日に一般質問を行い、市の見解を確認するとともに、様々な意見提案などを行いました。

(詳細は次頁をご覧ください)



## 御礼 公明党 衆院選で大勝利！

昨年12月14日に投開票されました衆議院議員選挙において、公明党は35議席を獲得することができました。ご支援いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

これからも、公明党3,000名議員のネットワークを活かし、皆様のご期待に添えるよう、しっかりと働いてまいります。

# 瀬のぶひろの議会発言

瀬議員は以下の項目について一般質問を行いました。（要旨）

## 1. 防災のまちづくりについて

### (1) 橋梁の耐震化

**質問** 震災や災害に強いまちづくりを進める上で橋梁の安全対策は重要。市が管理する橋は計画を立て長寿命化修繕をしているが、計画の進捗はどうか？可能な限り早期実施すべき。また、市管理以外の橋の状況はどうなっているか？

**答弁** 計画については遅れぎみであるが優先度に沿って修繕・補修を進め、必要に応じて見直しを行う。市管理以外の橋は東京都管理が15橋あり、状況を確認したところいずれも一般補修や耐震補強で計画的に管理されているとのこと。

### (2) 中央南北線南進

**質問** 都施工の都市計画道路「中央南北線」の南進が進んでいないが、市はどのような対応をしているのか？また、東京都等は「多摩地域における都市計画道路の整備方針第四次事業化計画」を新たに策定するので、この計画に位置付けられるよう市として努力して欲しい。

**答弁** これまででも都や国等に対し必要性を説明し、一昨年には都へ要望書も提出している。第四次事業化計画の優先整備路線となるよう関係機関と協議を行い、東京都に対して早期整備を引き続き要請する。

## 2. 公衆無線LANの整備について

**質問** 市は公衆無線LANの整備について検討してきたが、現時点での検討状況は？Wi-Fiルーターを搭載した飲料自動販売機というものがあるので導入の検討をしてはどうか？また、このWi-Fiルーターはオリジナルコンテンツを保持し、接続時に画面に表示させることができることから、例えばファーレ立川アートの紹介など、観光やまちのにぎわいづくりに役立てることができる。幅広い活用、効果を生み出すよう研究をして欲しい。

**答弁** 災害時の有用性は認識しているが、費用対効果などを含め引き続き研究していく。Wi-Fiルーター付き自動販売機はメリットもあるが、設置場所や目的などの妥当性を検討する必要がある。先進の団体・自治体などの活用状況も注視しながら、今後調査研究を続けていく。なお、アートの紹介という活用例は大変興味深く、官民共同の組織へ伝え協議の素材としたい。

## 3. 総合窓口のあり方について

**質問** 立川駅北口西地区再開発ビルへの窓口サービスセンター移転に伴う行政窓口機能のあり方についての検討状況は？駅直近というロケーションを生かし観光案内機能を導入すべきと考える。また、行政窓口、観光案内と合わせて、あらゆる相談にお応えするコンシェルジュを配置できないか？

**答弁** 事務室を除いたレイアウトが概ね決まった。観光案内のスペースは確保するが、どこまでの内容とするか検討したい。コンシェルジュについてはどのような形で対応できるか研究ていきたい。

## 4. 心豊かで活力ある社会を目指して

### (1) 文化予算の確保

**質問** 立川市地域づくり振興基金・文化分の今後の活用についての考え方？今後も基金残高を確保するために、寄附金の確保を図るべき。クラウドファンディング、ふるさと納税、遺産寄付などを積極的に集める工夫をしてもらいたい。

**答弁** 基金の使途については今後検討していく。文化振興の財源に寄附をいただくことは推進していく。受け入れの取り組みを庁内関連部署と検討を進めていく。

### (2) 文化振興のための組織体制

**質問** 「にぎわいとやすらぎ」を生み出すには心に豊かさをもたらす文化の視点が重要になり、ソフト面のまちづくりという観点での庁内の組織体制づくりが必要。文化は、スポーツ、生涯学習、福祉、教育など多く部門と関わりを持つことから、うまく連携できる組織体制を考えていく必要がある。また、現在も活発に行われている市民活動を支え、人材の力を存分に生かしていくべき。

**答弁** 文化は重要であり、シティプロモーションの面でも文化の担う役割は大きいと考える。文化振興と他部門の連携を視野に入れた組織体制を検討していく。文化は市民の皆様と一緒に盛り上げるという考え方の上で、文化芸術の振興にこれからも力を入れて取り組んでいきたい。



# 市長へ次年度予算要望を提出！

平成27年度予算編成にあたり、公明党立川市議団として予算要望書を清水市長へ提出しました。

要望書提出にあたっては、市議団で何回も打ち合わせを行い、各自の政策や地域の課題なども出し合いながら検討してきました。そして、全部で46となった項目を、わかりやすく7つの政策テーマに分類して記載しています。

今後一般質問などを通じて、政策の実現を目指してまいります。（以下は提出した要望の抜粋）

○子どもが文化芸術に触れる機会の増加



○通学路安全対策に必要な予算確保

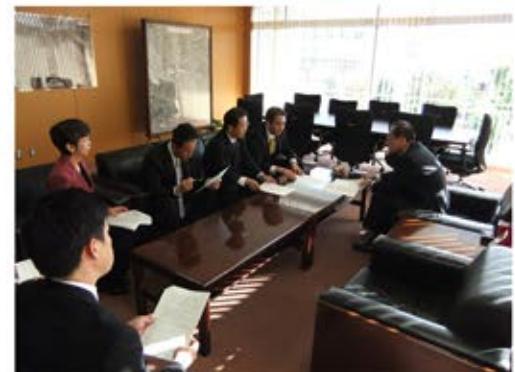
○子どもがボール遊びできる環境づくり



○中央南北線南進計画の推進

○まちなかへの文化芸術活動の舞台づくり

○新窓口サービスセンターへ総合案内窓口の開設



このコーナーは、市議会っていつやっているの？市議会議員は普段何をしてるの？など、議会や議員活動などに関する素朴なギモンにQ&A方式でお答えします。皆様が少しでも政治を身近に感じていただければ幸いです。

Q. ニュースなどで話題になった「政務活動費」って何？

A. 議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として会派及び議員に対して交付される活動費です。政務活動費を充てることができる経費の範囲については、市の条例等に明確に定められています。立川市では以前から1円以上の支出に領収書の添付が義務付けられており、使用しなかった費用は返還するようになっています。前年度の実績など、政務活動費の詳細は以下の立川市議会ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.tachikawa.lg.jp/gikaijimukyoku/shise/shigikai/index.html>

## 身近な法律相談

【公明党無料法律相談】毎週水曜日(第5週を除く)、14:00～

立川市錦町1-4-4 立川サニーハイツ301 TEL : 042-540-1155

【立川法律相談センター】毎週月曜日から土曜日、10:00～15:30 ※相談内容により実施日・時間が異なります

立川市曙町2-37-7 コアシティ立川12階 TEL : 042-548-7790

【立川市役所法律相談(無料)】毎週月曜日と木曜日(第5週を除く)、<月>9:30～12:00 <木>13:30～16:30

TEL : 042-528-4319 市民相談係 ※場所はお電話にてご確認下さい

## メールマガジン配信

### 【登録方法】

#### ■ホームページから

瀬のぶひろホームページの左下にある「メールマガジンのお申込み」枠に必要事項を入力して「送信」をクリック

#### ■携帯電話から

左のQRコードを読み「送信」をクリックして空メールを送信。返信されたメールにあるURLリンクへ飛び、「性別」と「年代」を選択して「送信」をクリック

※上記でうまく登録できない方は、性別・年代を記入して以下までメールを送信して下さい。

se\_nobu@yahoo.co.jp



メールマガジンのお申込

メールマガジン登録  
\*の付がある箇所は必ず入力してください

\*メールアドレス  
(半角英数で入力ください)

\*性別  
男性:  女性:

\*年代  
選択してください

送信

# ♪♪♪ 皆様の声で実現しました ♪♪♪

## 富士見通りの歩道拡幅が完了しました！

このほど、長年の課題であった富士見町6丁目の富士見町団地を通る富士見通りの歩道が拡幅されました。この歩道が大変狭く通りづらいとの声は以前から多く寄せられていましたが、車道は通行量も多く道路側に歩道を拡幅することが難しい状況でした。

そこで団地側に拡げることはできないかと考え、公明党の東村邦浩都議会議員と連携し東京都住宅供給公社へ早急な改善を要望し今回の歩道拡幅が実現しました。

近隣に開店したスーパーマーケットの影響もあり、最近は特に行き交う人が多くなっていましたことから、歩道の拡幅により安心して通行できるとのお喜びの声をたくさんいただきました。



## 注意喚起看板が設置されました！

この道路は東は山中坂へ、西は富士見通りや新奥多摩街道へと繋がり、抜け道として多くの車が通ります。近くには第八中・新生小があり、通学の子どもたちも通る道路です。この箇所は、大変見通しが悪くなっています。車がそれ違う時には道幅ぎりぎりのところを通過するため、通行する歩行者がとても危険な状況でした。

近隣の方からご相談をいただき、早速現場を確認し



て市の担当課へ行き改善策を考えてほしいと要望しました。そして西側・東側どちらからも見えるよう2箇所に注意喚起の看板を取り付けていただきました。

馬場坂は、JR中央線沿いにある急な坂で、下りきったところは橋からの道とT字路になっています。急な坂であることから、猛スピードで降りてくる自転車が多く見通しの悪いT字路は非常に危険な状況でした。

近くにお住まいの方から危険だというご指摘をいただき、早速市の担当課に状況を説明し改善をお願いしたところ、坂を降りてくる自転車から見える所と、橋を渡った正面に注意喚起の看板を設置していました。



(A)馬場坂下橋からの正面 (B)馬場坂の坂上から望む

## 感知式信号のセンサー位置が調整されました！

ここは夜間押しボタン（感知）式の信号がある交差点で、自動車用の感知センサーが停止線手前の上方についています。通勤でここをよく通る近隣の方から、道幅が狭いため左端に停車するようにしているが、左に寄るとセンサーが感知しないので何とかして欲しいとのことでした。

早速、現場の写真を撮影して立川警察署の交通課へ現状を伝え改善をお願いしたところ、数日のうちに感知センサーの位置を調整していただきました。



皆様のご意見・ご要望をお聞かせ下さい

立川市議会議員 瀬 順弘(せ のぶひろ)



●公明党立川総支部文化芸術推進部長  
●文教委員会副委員長・第4次基本構想審査特別委員会委員  
〒190-0013 立川市富士見町7-32-44 レガリア120  
TEL&FAX 042(524)4944 携帯 090(6546)2671  
E-mail se\_nobu@yahoo.co.jp  
URL <http://www.komei.or.jp/km/tachikawa-se-nobuhiro/>

### ♪公明新聞講読のご案内

政治・経済・文化・環境・生活など、読み応えのある情報が満載。是非ご購読ください。

- 日刊 1カ月 1,887円(税込)
- 申し込みは“瀬のぶひろ”まで

